

# こころ (心)

2019(令和元)年6月15日発行

第 84 号

糸島市人権・同和教育  
推進協議会 波多江支部  
糸島市立波多江公民館  
☎ 322-1614

<活動スローガン> ~考えようお互いの気持ち、育てよう思いやりの心~

## 「身の周りを心地よいものに」

校区人権・同和教育指導員

林 覚 さとる



この4月から校区の人権・同和教育指導員として活動させていただくこととなりました。3月までは糸島市役所の職員でした。市職員時代には人権に関わる仕事にも携わり、その経験を活かしながら、皆さん

と一緒に考え、行動したいと思っています。

このところ、天皇の代替わりに伴って、改めて、「憲法」という文字が目につくようになりました。日本国憲法の三つの理念の一つが「基本的人権の尊重」です。私たちが目指している、しかも、身近なテーマだと思います。

「(基本的)人権」というと、難しく感じる言葉ですが、つまりは、「誰もが、自由に考え、行動すること」であり、それは、日ごろの私たちの生活の中で、当たり前前に約束されていなければならないことです。もちろんそこには、「人を傷つせず、法を犯さない」という条件が付きます。

私が前原町役場に入所した1981年に福岡県の「同和問題啓発強調月間」がスタートしました。以来38年、同和問題の実態や歴史的な考え方もかなり変化、それもプラスの方向に変わっていると感じています。しかし、時として、頭をもたげるのも事実で、これからの取り組みも必要です。

また、現代は「多様化」の時代でもあります。私たちの周りの人権問題も「男女」「高

齢者」「LGBT」などなど、様々です。同和問題をはじめとして、それらにも取り組んでいきます。

最後に、私の好きな言葉を紹介いたします。それは、フランスの哲学者ヴォルテールの「私はあなたの意見には反対だ。だが、あなたがそれを主張する権利は命をかけて守る」です。

一人ひとりの身の周りが心地よいものであるよう、皆さんと一緒に、取り組みます。ご理解、ご協力をお願いします。

## 本年度の主な活動行事案内

4月13日(土)に高田自治会館で総会が開催され、昨年度の事業・決算の報告と本年度の事業計画と予算が決定されました。本年度の主な事業を紹介いたします。一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

7月7日(日) 人権講演会(裏面に詳細記載)

11月3日(日) 校区文化祭人権コーナー展示

12月7日(土) 人権映画祭

●広報活動...年4回の「こころ(心)」発行

◎6月15日(今回) ◎10月15日

◎11月15日 ◎3月15日

●今年度の行政区人権同和教育推進委員紹介

高田東 (野上和美 かすみ ・ 野中誠 まこと)

高田西 (松元隆行 たかゆき ・ 渡辺幹夫 みきお)

池田南 (田口雅敏 まさとし ・ 中野英子 えいこ)

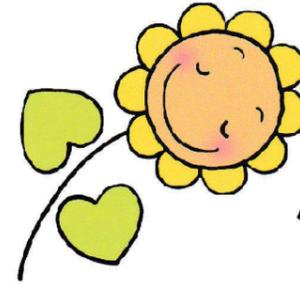
池田北 (鳥巢道雄 みちお ・ 末松利美 としみ)

板持 (吉住恆信 つねのぶ ・ 朱雀泰輔 たいすけ)

波多江 (山本吉輝 よしかず ・ 望月裕治 ゆうじ)

<裏面につづく...>

同和問題啓発強調月間(7月)



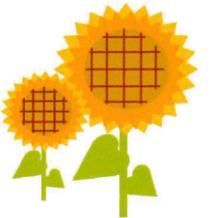
# 人権講演会のご案内

日時 7月7日(日) 10時~12時

会場 波多江公民館 <入場無料・申込み不要>

内容 ・第1部 人権作文発表

波多江小学校5年生  
前原東中学校3年生



・第2部 人権落語

演題 笑顔で語ろう人権問題

講師 粗忽家勘心さん そ かつ や かん しん

<講師プロフィール>

「座布団に座って喋るだけの楽な仕事っていいなあ…」と、元来の急性に、幼少時からの落語好きが興じ、自身でも落語を演じるようになって12年目。

通常の楽しい落語はもちろん、福岡市の「人権落語」や「男女共同参画落語」の講師として、福岡市内各地、糸島市、春日市、大野城市、那珂川市、久留米市、大川市、古賀市などでも公演の実績は多数。

(2018年 年間 150公演)

また東京、大阪の若手落語家を招聘する「落語ひなたの会」を主宰、福岡に落語を根付かせるべく奮闘中です。

- ・「内浜落語会」会長。真打ち。
- ・太宰府市 まほろば市民大学講師
- ・「ひなたの会」主宰

